



総合的な学習の時間に「郷土」を学びました

8月25日(水)・26日(木)、総合的な学習で「郷土に生きる」を全体共通テーマに、各学年テーマを設定し、体験活動を通して、課題解決に取り組みました。

○1年生 学年テーマ:「郷土を知る」

二本松の歴史、文化関係で、「ちょうちん祭り」「和紙づくり」「霞ヶ城」「安達ヶ原」「石井の七福神」や「岳温泉と観光」また、市内にある JICA や介護福祉専門学校から、国際社会、福祉など幅広い分野も学びました。

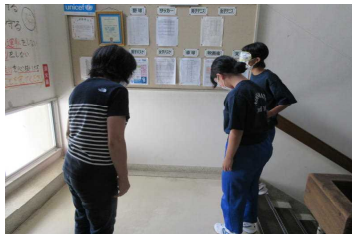
○2年生 学年テーマ:「郷土を支える」

市内のハローワーク、事業所から仕事、職業について話を聞きました。また、2日目は、地元の幼稚園、小学校の先生、警察官から、仕事のやりがいについて実際の体験談を聞くことを通して学びました。

○3年生 学年テーマ:「郷土を考える」

郷土で世代を超えて人々が共生していくことを考えました。「地域ボランティアについて」「高齢者理解・認知症サポーター講座」「視覚、聴覚障がい理解」等を、点字や手話、擬似体験等の、実際の体験を通して学ぶことができました。

各学年とも、生徒達の真剣に学ぶ姿がみられ、各学年の学習内容については、文化祭で発表する予定です。今回の学習を通して、郷土の石井、大平地区、そして二本松についてさらに理解を深めてほしいと思います。



3年:擬似体験で目隠しをして校内を歩いてみました



2年:職業人の講師には二中の先輩もいらっしやいました



1年:七福神では実物の面をみせてもらいました

安達地区中学生英語弁論大会と県北地区中体連駅伝大会で活躍!

You did it! Well done!

8月27日(金)に、二本松市民会館で安達地区英語弁論大会が行われました。松二中からは、暗唱の部に佐藤ひよりさん(2年)と大内妙さん(3年)が、創作の部に鈴木璃音さん(3年)が出場しました。夏休み前から練習に励み、すばらしいパフォーマンス!で発表しました。妙さんが Gold(金賞)、ひよりさんと璃音さんが Silver(銀賞)に入賞しました。

9月3日(木)には県北地区中体連駅伝大会があづま総合運動公園で行われました。特設駅伝部員は、夏休み前から練習を積み重ねてきました。今年の夏は、前半は猛暑、そして後半は雨模様の厳しい中、多くが所属する部活動と兼ねての練習は、つらいときもあったと思いますが、よくがんばっていました。男女とも、3年生が引っぱり、1,2年生がしっかりとついて行くチームでしたが、当日も、各選手の懸命な走りがみられ、健闘しました。結果は男子22位、女子13位でした。また、女子5区の安齋響さん(3年)は区間賞を取り、「ここに松二中あり!」をみせてくれた走りでした。



英弁大会に出場した3人です
Very good performance and smile.



全校生からエールを受ける駅伝選手たち
(8/26 駅伝社行会より)



区間賞に輝いた安齋響さん

PTA奉仕作業ありがとうございました

8月28日(土)PTA奉仕作業が行われました。コロナ感染症対応のため、開、閉会式を行わない、話をしないなど、制限の中での開催となりましたが、保護者の皆様のご協力、雑草を刈り取ることができました。ありがとうございました。



オンライン学習環境をすすめます

コロナ感染症が厳しい状況の中、学校が臨時休業や生徒の欠席により、生徒達の学びが失われないように、家庭でもタブレットを使ってオンライン学習ができるように早急に進めています。Wi-Fi環境の確認や、タブレット使用についての協力など、保護者の皆様にはいろいろとご苦勞をおかけすると思いますが、主旨をご理解され、学校からのお願いにご協力をお願いします。